

令和6年度 学校経営計画書

学校番号	26	学校名	静岡県立富士東高等学校	校長名	朝倉 徹
------	----	-----	-------------	-----	------

1 スクール・ミッション

大学との連携・協働による探究学習の充実を図るカリキュラム研究を核とした、地域から信頼される文武両道の富士地区普通科高校として、社会的な課題に関心をもち、自律的なキャリアデザインを描きながら自ら進んで学ぶ力を育む教育を通して、地域社会の発展を担い、リーダーとして活躍する人材の育成を目指す。

2 スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<p>21世紀中盤の社会を支える担い手として、【思考力】【主体性】【コミュニケーション能力】を発揮し、卒業までに次のような人となることを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○領域横断的な知識と幅広い教養を基に、発想力を高め、論理的に深く思考できる。</li> <li>○自ら課題を発見し、その解決に向けて積極的に社会とつながり、主体的に行動できる。</li> <li>○広い視野と深い探究心をもって多様な価値を尊重し、他者と協働できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「しのものめ探究」を核とした全ての教科・科目において、バランスの取れた質の高い学力を育む教育課程を編成する。</li> <li>○全ての教育活動において探究的・課題解決的なプロセスを重視し、自ら学ぶ姿勢を養う。</li> <li>○他者との対話・交流を大切にした取組を通して、協調的な学びの土壌づくりを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○知的好奇心が旺盛で、自ら学びを深めようとする生徒</li> <li>○チャレンジ精神と向上心にあふれ、目的意識をもって行動しようとする生徒</li> <li>○自己理解、他者理解に努め、思いやりをもって他者と関わろうとする生徒</li> </ul>

3 スクール・ポリシー具現化の柱

ア 「自立したキャリアプランナー」として、高い志をもって自己実現を目指す生徒を支援する。  
 イ 探究学習の充実を通して、現代社会の諸課題に目を向け、自ら進んで解決しようとする生徒を育成する。  
 ウ 深い思考に基づいて自分の考えを形成・発信し、確かな知識・技能として定着する学びのサイクルを構築する。  
 エ 文武両道の精神に基づき、心身ともに調和が取れ自己管理能力に優れた生徒を育成する。  
 オ 時代の要請に対応し、教職生涯を通じて学び続けるための教職員研修の充実を図る。  
 カ 安心・安全な環境整備と広報活動の充実により、保護者・地域から信頼される学校づくりを推進する。

4 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標（[青]…学校評価アンケートにおける肯定的評価の割合）	担当部署
ア 自己の在り方生き方を主体的に深く考え、その実現に向けて粘り強く切磋琢磨する生徒を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の自主性、主体性を促す家庭学習指導の改善（宿題の質・量の改善）</li> <li>○「学びの基礎診断」（スタディーサポート・実力テスト）実施による学力把握と指導改善</li> <li>○生徒の進路希望実現のための、個に応じた学習支援や進路支援体制の充実</li> <li>○各自が校訓を実現し、教養を身に付けるための基礎学力の習得</li> <li>○進路閲覧室の充実を通じた適切な進路情報発信</li> <li>○PTA職業講話、卒業生進路講話等、キャリア教育の視点からの生き方教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校で課された共通の課題に加え、予習・復習を含めた自主的な学習に工夫して取り組んでいる生徒／70%以上</li> <li>・1週間の家庭学習時間の平均／1年14h 2年16h 3年32h</li> <li>・駿台atama+の効果的な活用／1、2学年</li> <li>・スタディーサポート結果分析会／全学年で実施</li> <li>・生徒の進路希望実現のための、個に応じた学習支援や進路支援体制が整っている／[青]80%以上</li> <li>・大学入学共通テスト受験率／100%（3年生）</li> <li>・進路閲覧室の充実を通して、必要な進路情報を適切に発信している／[青]90%以上</li> <li>・外部検定に挑戦する生徒／50%以上</li> <li>・PTA職業講話、卒業生進路講話が有意義だったと答える生徒／それぞれ80%以上</li> </ul>	進路 教務 総務 学年部
イ 探究心をもって問いを立て、多様な人々と協働しながら根拠ある解決策を導き出す学習活動を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○静岡県立大学との連携・協働による探究学習の充実</li> <li>○アカデミックな学びの土台づくり</li> <li>○自分ごととなる課題設定、自らの探究課題に応じた外部連携や、生徒自身による積極的な発信への支援</li> <li>○3年間を見通した系統的・螺旋的な探究プログラムの改善・充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生サポート満足度／80%以上</li> <li>・自身が解決したい課題を明確にできた生徒／90%以上</li> <li>・探究活動に前向きに取り組んだと答える生徒／70%以上生徒</li> <li>・外部との接点をもった生徒／100%</li> <li>・探究活動を積極的に発信した生徒／10%</li> <li>・年度末までに令和7年度入学生版「しのものめ探究」3年計画を作成</li> </ul>	しのもの め探究 委員会

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標（[青]…学校評価アンケートにおける肯定的評価の割合）	担当部署
ウ	各教科における指導と評価の一体的な充実を通して、質の高い学力を育む。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各教科・科目における探究的・課題解決的な学びの充実</li> <li>○指導と評価の一体化を目指した授業改善サイクルの構築</li> <li>○「主体的・対話的で深い学び」の実現</li> <li>○大学入学共通テストに対応できる学力を育む、「思考力」「主体性」「コミュニケーション能力」の育成に資する授業</li> <li>○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に資するICT活用</li> <li>○特色化に資する教育課程検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間指導計画に基づいた「指導と評価の計画」の見直しをもっている教員/100%</li> <li>・単元ごとに「問い」の設定と「成果」の想定をした教員/いずれも90%以上</li> <li>・毎時または単元の始めに、課題（問い）の見直しをもっている生徒/80%以上</li> <li>・毎時または単元の終わりに、自らの学習状況を把握している生徒/80%以上</li> <li>・毎時または単元の終わりに、その後の学習への目標や課題を意識している生徒/80%以上</li> <li>・授業で自らの「思考力」「主体性」「コミュニケーション能力」を使う場面があると答える生徒/100%</li> <li>・ICT活用や協働的な学び等を通じた、魅力ある授業を展開している/[青] 80%以上</li> <li>・Google Classroom、ロイロノート、Cラーニングを授業で活用した教員/70%以上</li> <li>・1人1台タブレットを活用したと答える生徒/80%以上</li> <li>・11月までにR7乙変更の大筋を決定</li> </ul>	教務 各教科 学年部
エ	学習・特別活動・部活動の両立を通して、知・徳・体のバランスのとれた生きる力を育成し、人格の完成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○読書週間の充実と図書館利用促進</li> <li>○学校行事の充実</li> <li>○ガイドラインに即した各部活動の充実</li> <li>○基本的な生活習慣の確立</li> <li>○日常的な挨拶の励行</li> <li>○交通安全指導による交通ルールとマナー遵守</li> <li>○防災教育の充実による防災・減災意識の育成</li> <li>○健康教育の充実による健康保持増進意識の向上</li> <li>○共生・共育の推進</li> <li>○自他の人権を大切にす態度や行動力の育成</li> <li>○心の居場所づくりを目指した生徒と教職員の信頼関係の構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館の充実、読書週間の設定など、読書をする環境が整っている/[青] 80%以上</li> <li>・読書週間に視野を広げたり知識を得たりできた生徒/70%以上</li> <li>・主体的・積極的に学校行事や部活動に参加する生徒を育成している/[青] 90%以上</li> <li>・生徒の東雲祭、球技大会への満足度/90%以上</li> <li>・生徒の部活動への満足度/各学期80%以上</li> <li>・部活動ガイドラインの遵守/100%</li> <li>・学校行事や部活動等を通して良好な人間関係づくりを指導・支援している/[青] 90%以上</li> <li>・基本的な生活習慣を確立するための指導が行われている/[青] 90%以上</li> <li>・挨拶運動/月1回</li> <li>・生徒の安全確保、交通事故防止など、安全指導に努めている/[青] 90%以上</li> <li>・分校と合同の防災訓練、参加体験的に学ぶ防災講座を実施</li> <li>・朝の健康観察を通して、自己の健康管理に努めている生徒/90%以上</li> <li>・共生・共育委員会を核とした富士東分校との交流及び日常的な連携</li> <li>・生徒一人ひとりの人権尊重と、多様な背景を持つ生徒の理解・支援に努めている/[青] 90%以上</li> <li>・生徒の心の健康についてカウンセリングなどの適切な対応を取っている/[青] 90%以上</li> <li>・信頼でき、大切なことを相談できる教員がいる/[青] 90%以上</li> </ul>	教務 生徒 総務 学年部 各部活動
オ	新しい時代の学びを支える教職員の資質・能力の向上を図り、カリキュラム・マネジメントを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○スクール・ポリシーの実現</li> <li>○少人数ユニットによる公開授業と相互参観の推進</li> <li>○学習評価の改善・充実、及びICTを活用した学習指導の充実を資する研修</li> <li>○県内外の先進的知見の情報収集</li> <li>○進路情報の収集蓄積と研修による進路指導力の向上</li> <li>○教職員のコンプライアンス意識の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GP・CPの実現状況/[青]生徒・保護者・教職員それぞれ80%以上</li> <li>・少人数ユニットを活用した一人一公開授業と相互参観実施→「ウ」の授業改善に反映</li> <li>・学習評価、ICT活用に係る全体研修実施→「ウ」の授業改善に反映</li> <li>・県外視察、研究会等に派遣し、報告会により全教員にフィードバック→教育課程変更や教育活動の見直しに反映</li> <li>・夏季休業中における「大学入試研究」実施を通じた自己研鑽/一人1大学</li> <li>・不祥事根絶セルフチェック/遵守率90%以上</li> </ul>	管理職 教務 進路 各教科
カ	校内外の環境整備に努めるとともに、学校の取組を社会（保護者・地域）に開く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設・設備の維持管理</li> <li>○学校内外の美化・清掃活動の徹底</li> <li>○定期的な安全点検の実施</li> <li>○組織的な「働き方改革」に向けた校務の効率化・合理化促進</li> <li>○中学生向けの情報発信の工夫</li> <li>○保護者・地域に向けた情報発信の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本校の施設・設備は整備されており、良好な教育環境が保たれている/[青] 80%以上</li> <li>・校内の清掃指導、美化活動に十分取り組んでいる/[青] 80%以上</li> <li>・専門委員による環境衛生活動及び点検/週1回</li> <li>・清掃・安全点検/月1回</li> <li>・Cラーニング活用促進、自動採点システムの本格導入</li> <li>・ホームページ、公式SNSによる発信/日平均1回以上</li> <li>・日々の教育活動などを積極的に広報・発信している/[青] 90%以上</li> </ul>	管理職 生徒 事務部 学年部